

EGOTERIC

P-0s upgraded

バージョンアップの内容

P-0sバージョンアップサービスにお申し込みいただき、誠にありがとうございます。

「エソテリック」のバージョンアップ機は、最良の音質で長くお使いいただくために、一台一台を厳しい品質管理のもとに組み立てております。最良のコンディションでお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お読みになったあとは、いつでも見られるところに保証書と一緒に大切に保管してください。

末永くご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。

最大176.4kHzのクロック同期可能、位相合わせ回路搭載のWORD SYNC

WORD SYNC出力のあるD/Aコンバーターやマスタークロックジェネレーターと同期をとる事ができます。本機のワードシンクは、44.1/88.2kHzに加え、176.4kHzにも対応しました。

このモードでは、CDドライブユニットもD/Aコンバーターも、D/Aコンバーターのマスタークロックを使うので、CDドライブユニットからD/Aコンバーターにデジタルデータを送るときに発生する伝送ジッターを原理的に無くすることができます。

また本機は、WORD SYNCをかけるタイミングに関係なく、WORDクロックとデジタル出力の位相差を極小にする位相合わせ回路を搭載しています。それによって音のにじみがなくなり、質感や音像の見通しが向上します。

高精度水晶発振器(3ppm以内：精度従来比10倍以上)を内蔵

WORD SYNCができないD/Aコンバーターをご使用の方でも、高精度なクロックで動作させることができます。

アップコンバート(2Fs, 4Fs)デジタル出力4系統を含む、5系統のデジタル出力

通常の44.1kHzのデジタル出力端子1系統(RCA×1)の他に、アップコンバート(2Fs：24ビット/88.2kHz、4Fs：24ビット/176.4kHz)デジタル出力端子4系統(XLR×2、RCA×1、BNC×1)を備えています。

バージョンアップでは、4Fs(24ビット/176.4kHz)のみならず、2Fs(24ビット/88.2kHz)出力も、XLR端子からデュアルAES仕様に準拠してデジタル出力することができます。

アップコンバート回路の演算アルゴリズムは、ティアック独自のRDOT方式を採用しています。

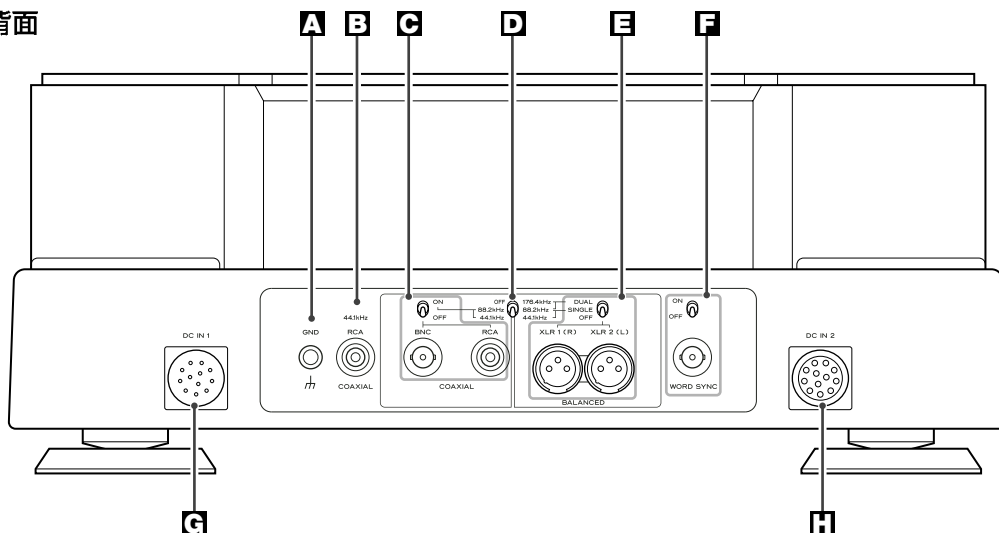
アップサンプリングに対応したD/Aコンバーターと組み合わせることにより、より自然で表現力豊かな音を得ることができます。

電源部の強化

高精度なクロック動作や、WORD SYNC、アップコンバートなどの動作を保证するため、電源の見直しを行いました。ケミカルコンデンサー、ダイオードなどの部品を変更し、強力な電源部となっています。

接 続

本体背面



A アース端子 [GND]

市販のビニール電線でD/Aコンバーターとアース接続すると、音質が良くなる場合があります。

B デジタル出力端子 (Fs44.1kHz)

デジタル端子(RCAx1)からFs44.1kHzのデジタル信号を出力します。

C デジタル出力端子 (Fs44.1～88.2kHz)

スイッチをONにすると、デジタル端子(RCAx1、BNCx1)からFs44.1～88.2kHzのデジタル信号を出力します。

D サンプリング周波数切換スイッチ

デジタル出力端子から出力するサンプリング周波数を切り換えます。

E デジタル出力端子 (Fs44.1～88.2kHz)

デジタル端子(XLRバランス型コネクタ)からFs44.1～88.2kHzのデジタル信号を出力することができます。

- サンプリング周波数が88.2kHzまたは176.4kHzのときに、スイッチをDUALに切り換えると、XLR1 [R]からRチャンネルが、XLR2 [L]からLチャンネルが出力されます。

F ワードシンク端子 [WORD SYNC]

D/Aコンバーターなどからの同期信号を入力します。使用しない場合はスイッチをOFFにしてください。

G DC電源入力端子 [DC IN 1]

H DC電源入力端子 [DC IN 2]

付属の電源コードで電源部と接続してください。

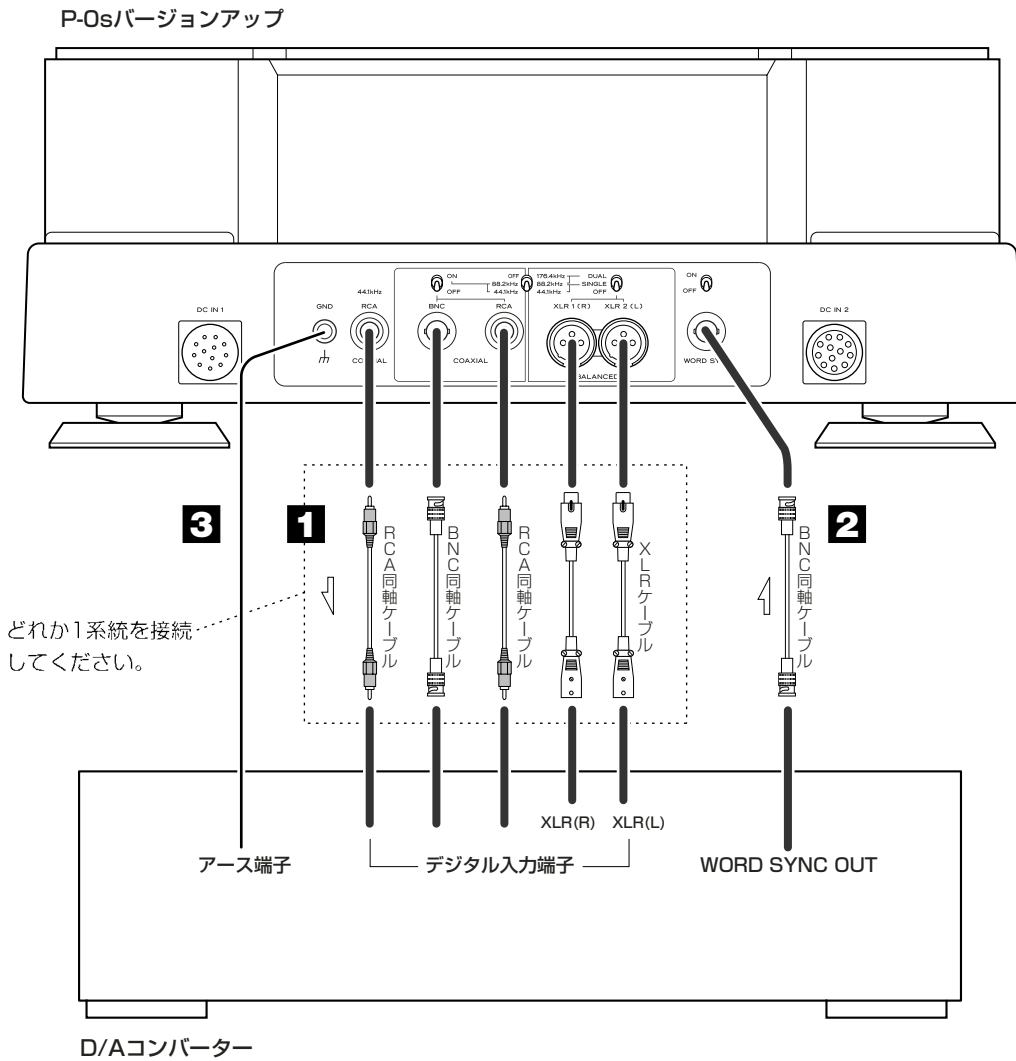
デジタル出力端子について

- 周波数をアップコンバートする場合は、**C**または**E**の端子をお使いください。
- 本機のデジタル出力端子に接続した機器でデジタル録音すると、曲番が付きません。
- 使用しない端子のスイッチはOFFにしておいてください。

接 続

⚠ 接続時の注意

- 全ての接続が終わってから電源プラグを差し込んでください。
- 接続する機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続してください。
- 本機のデジタル出力端子に接続した機器でデジタル録音すると、曲番が付きません。



1 デジタル出力端子

本機のデジタル出力端子(XLR、RCA、BNC)のどれかひとつを、D/Aコンバーターのデジタル入力端子と接続します。

接続には市販のケーブルをお使いください。

XLR(BALANCED) : バランス型XLRデジタルケーブル(110Ω)

RCA(COAXIAL) : RCA同軸ケーブル(75Ω)

BNC(COAXIAL) : BNC同軸ケーブル(75Ω)

- XLR1(R)とXLR2(L)はDual AES対応です。D/AコンバーターがDual AESに対応している場合は、2本のXLRケーブルを使って本機のR端子とD/AコンバーターのR端子、本機のL端子とD/AコンバーターのL端子をそれぞれ接続してください。サンプリング周波数切換スイッチを88.2kHzまたは176.4kHzにし、DUALを選ぶと、DUAL AES接続の高品位な音をお楽しみいただけます。D/AコンバーターにXLR端子が1つしかない場合は、SINGLEを選んでください。その場合、周波数はFs44.1と88.2kHzが選べます。

使用する端子のスイッチをONにしてください。ONにしないと、デジタル信号を出力しません。より良い音質のために、使わない端子のスイッチはOFFにしておいてください。

2 ワード・シンク端子 [WORD SYNC]

ワード・シンク機能を使うときは、本機のWORD SYNC端子とD/AコンバーターのWORD SYNC OUT端子を市販のBNC同軸ケーブルで接続します。

3 アース端子[GND]

市販のビニール電線でD/Aコンバーターまたは電源部とアース接続すると、音質が良くなる場合があります。

- 安全アースではありません。

電源の接続については変更ありません。P-0sの取扱説明書の本文をご覧ください。

D-70と組み合わせてお使いになるときは

エソテリックのD-70とP-0sを組み合わせてお使いになるときは、以下のように設定すると、より良い音でお楽しみいただけます。

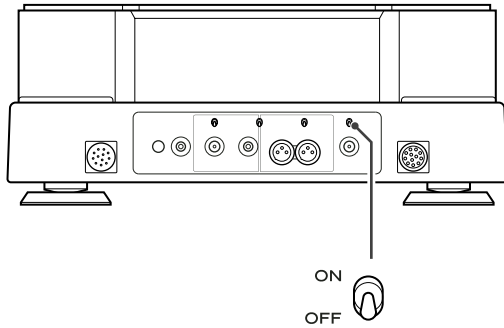
- 2本のバランス型XLRデジタルケーブルを使って、P-0sのデジタル出力端子(XLR1・XLR2)とD-70のデジタル入力端子(XLR1・XLR2)をそれぞれ接続し、P-0sのデジタル出力端子(XLR1・XLR2)のスイッチを"DUAL"にして、サンプリング周波数スイッチで"176.4kHz"を選びます。(Dual AES接続)
- P-0sとD-70のWORD SYNC端子をBNC同軸ケーブルで接続し、P-0sのWORD SYNCのスイッチを"ON"にします。
(P-0sのリモコンにあるワードシンクスイッチは、バージョンアップでは機能しません。)
- D-70の本体前面にあるクロックモードスイッチを"WORD+RAM"、AES3入力スイッチを"DUAL"、デジタルフィルターを"CUSTOM"に設定します。さらにD-70のリモコンを使用して、ワード信号の設定を88.2kHzにします。(D-70取説、18-19ページ参照)

エソテリックでは、リファレンスとして**エソテリック MEXCEL ストレスフリー7N**ケーブルを使用しています。エソテリック **MEXCEL**ケーブルシリーズは、以下のものが発売されています。

RCAオーディオケーブル	XLRデジタルケーブル
XLRオーディオケーブル	BNCデジタルケーブル
RCAデジタルケーブル	スピーカーケーブル

設定

ワード・シンク

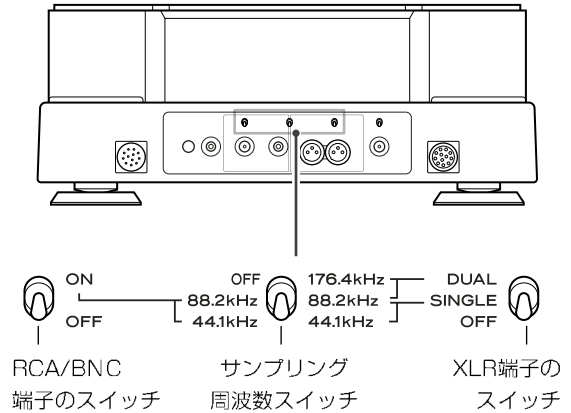


エソテリックD-70など、外部同期信号(ワード)を出力する機器と接続し、システムの同期(クロック)を一元化して再生したいときに使用します。

WORD SYNCスイッチでオンとオフを切り換えてください。

- 本機は44.1kHz/88.2kHz/176.4kHzの同期信号に対応しており、入力された信号によって自動的に切り換わります。
- 停止中にオンにすると、WORD SYNCインジケータが点滅して、外部同期信号をサーチします。同期信号を感知してロックすると、インジケータが点灯に変わり、外部同期による再生が可能になります。
- あらかじめWORD SYNC端子を接続しておいてください。

アップコンバート



44.1kHzのサンプリング周波数を、2倍(88.2kHz)または4倍(176.4kHz)にアップコンバートして出力することができます。

サンプリング周波数切換スイッチで88.2kHzまたは176.4kHzを選んでください。

RCAまたはBNCのデジタル出力端子に接続する場合は、RCAおよびBNCのスイッチを"ON"にしてください。
XLRデジタル出力端子でDual AES接続する場合は、XLRのスイッチを"DUAL"にしてください。
XLRデジタル出力端子で通常の接続をする場合は、スイッチを"SINGLE"にしてください。

- DUALを選ぶと、XLR1(R)から88.2kHzのRチャンネルを、XLR2(L)から88.2kHzのLチャンネルを出力するので、ふたつ合わせると176.4kHz相当になります。2本のXLRケーブルを使って、本機のR端子とD/AコンバーターのR端子、本機のL端子とD/AコンバーターのL端子をそれぞれ接続しておいてください。
- 2本のXLRケーブルで接続してあっても、XLRデジタル出力端子のスイッチが"SINGLE"のときは、各XLR端子から通常のステレオモードの信号が出力されます。
- XLRデジタル出力端子のスイッチで"DUAL"を選んで、サンプリング周波数スイッチが"44.1kHz"のときは、XLR端子からは信号は出力されません。
- サンプリング周波数スイッチで"176.4kHz"を選んだときは、RCAおよびBNC端子は"OFF"になります。

仕様

保証とアフターサービス

デジタル出力フォーマット

標準化周波数 44.1kHz
 量子化ビット数 16ビット・リニア/チャンネル
 伝送レート 3.072Mb/sec
 変調方式 バイフェーズ・マーク変調

標準化周波数 88.2kHz
 量子化ビット数 24ビット・リニア/チャンネル
 伝送レート 6.144Mb/sec
 変調方式 バイフェーズ・マーク変調

標準化周波数 176.4kHz(Dual AES)
 量子化ビット数 24ビット・リニア/チャンネル
 伝送レート 6.144Mb/sec(ダブルワイヤ)
 変調方式 バイフェーズ・マーク変調

デジタル出力特性

RCA(COAXIAL) 0.5Vp-p以上/75Ω
 BNC(COAXIAL) 0.5Vp-p以上/75Ω
 XLR(BALANCED) 4.5Vp-p/110Ω

ワードシンク入力フォーマット

BNC 44.1kHz, 88.2kHz, 176.4kHz 矩形波
 4.5Vp-p/75Ω

付属品

取扱説明書(本書)

仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

取扱説明書のイラストが一部製品と異なる場合があります。

分解・改造禁止

この機器は絶対に分解・改造しないでください。
 この機器に対して、当社指定のサービス機関以外による修理や改造が行われた場合は、保証期間内であっても保証対象外となります。

当社指定のサービス機関以外による修理や改造によってこの機器が故障または損傷したり、人的・物的損害が生じてても、当社は一切の責任を負いません。

■保証書

このバージョンアップには保証書が添付されています。保証内容をご確認の上、大切に保管してください。保証対象となるのはバージョンアップ部分です。
 また、保証期間はお渡し日から一年です。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後8年間保有しています。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談、並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または弊社サービス部門(裏表紙に記載)にお問い合わせください。

■修理を依頼されるときは

異常のあるときは使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または弊社サービス部門にご連絡ください。

なお、本体の故障もしくは不具合により発生した付随的損害(録音内容などの補償)の責についてはご容赦ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
 保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料：故障した製品を正常に修復するための料金です。
 測定機等の設備費、技術者の人件費、技術教育費等が含まれています。

部品代：修理に使用した部品代金です。
 その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

出張料：製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

修理の際ご連絡いただきたい内容

型名：CDドライブユニット P-0sバージョンアップ

バージョンアップお渡し日：

お客様のご連絡先：

故障の状況(できるだけ詳しく)

■廃棄するときは

本機を廃棄する場合に必要な収集費などの費用は、お客様のご負担になります。

株式会社ティアック エソテリック カンパニー

〒180-8550 東京都武蔵野市中町3-7-3

<http://www.teac.co.jp/av>

この製品のお取り扱い等に関するお問い合わせは

AVお客様相談室までご連絡ください。お問い合わせ受付時間は、
土・日・祝日・弊社休業日を除く9:30～12:00/13:00～17:00です。

AVお客様相談室



0570-000-701

一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

〒180-8550 東京都武蔵野市中町3-7-3

電話：0422-52-5091 / FAX：0422-52-5194

故障・修理や保守についてのお問い合わせは

ティアック修理センターまでご連絡ください。
お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く9:30～17:00です。

ティアック修理センター



0570-000-501

一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

〒190-1232 東京都西多摩郡瑞穂町長岡2-2-7

電話：042-556-2280 / FAX：042-556-2281

- ナビダイヤルは全国どこからお掛けになっても市内通話料金でご利用いただけます。
携帯電話・PHS・自動車電話などからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、通常の電話番号にお掛けください。
- 新電電各社をお使いの場合はナビダイヤルをご利用いただけないことがあります。
その場合はご契約されている新電電各社へお問い合わせいただくか、通常の電話番号にお掛けください。
- 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。